

【記入例】

報告書

【記入例】

様式17（第11条関係）

補助事業等実績報告書

報告を行う日付です。

令和3年9月22日

北広島市教育委員会
教育長 吉田 孝志 様

補助事業者等
所在地 北広島市中央4丁目2-1
団体名及び 北広島の会
代表者氏名 会長 北広 太郎

補助決定の際に教育委員会から送付される指令書（様式7）の日付と番号です。

令和3年5月30日付け北広教社指令第12号をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の事業（事務）が完了したので、北広島市補助金等交付規則第11条の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

1 補助年度	令和3年度
2 補助金等の名称	北広島市生涯学習市民活動団体支援事業
3 補助事業等の着手年月日及び完了年月日	着手 令和3年7月1日 完了 令和3年9月12日
4 補助金等の交付決定額	100,000円
5 補助事業等の成果	9月1日芸術文化ホールを会場に、自分の得意な歌をそれぞれ披露し、日頃の練習の成果の発表の機会としたとともに、市民相互の交流の場となった。
6 添付書類 (添付する書類の□欄に チェック☑してください。)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実績書 (様式 2) <input checked="" type="checkbox"/> 申請額算出調書 (様式 3) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等精算書 (様式18) <input checked="" type="checkbox"/> 経費の配分調書 (様式 4) <input checked="" type="checkbox"/> 事業決算書 (様式 5) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (領収書綴り)

事業に向けて動き始める日（第一回実行委員会の日等）と事業が終了する日（反省の会議等）を書いてください。

一枚一枚見えるように領収証（コピー可）を区分ごとに分け、重ならないように紙に貼り付けて提出してください。
※領収証とともに内訳の分かる明細（レシート等）をつけてください。

【記入例】

様式2（第4条、第11条関係） その1（一般用）

事業（計画・実績）書

1 設立年月日	平成6年1月29日
2 申請者の主な事業	きたひろ市民歌謡の宴
3 補助事業等の内容	芸術文化ホールを会場に、自分の得意な歌をそれぞれ披露し、日頃の練習の成果の発表の機会とするとともに、市民相互の交流の場とする。
4 補助事業等の実施による効果	市民自らが他の人と関わっていける場を提供することで、地域間でコミュニケーションをとれるようになるとともに、生涯学習の振興に繋がる。
5 備考	

注1 この様式は、補助金等の交付を申請し、又は当該補助金等に関して実績報告をする場合に使用してください。

2 補助事業等の内容は、詳細に記載してください。

3 補助金等の交付を受けようとするものが法人以外の団体にあつては、その運営の状況を「備考」欄に記載してください。

4 補助事業等の実施による効果は、数値などの指標を用いて効果を及ぼす範囲や程度がわかるよう具体的に記載してください。

【記入例】

様式3（第4条、第11条関係）

補助金等交付申請額算出調書

申請額を上回る場合は申請額を記載してください。

（単位：円）

中分類まで記載します。
※分類についてはパンフレット2ページを参考にしてください。

区 分	補助事業等に要する経費			補助事業等に関して生ずる寄附金その他の収入 B	差引所要額 (A - B) C	補助対象経費 D	補助基準により算出した額 E	補助基本額 F	補助率 G	補助金等交付申請額 (F × G) H	備 考
	単価	数量	金額 A								
報償費			170,000	70,000	100,000	100,000		100,000	1/2	45,000	申請額
需用費			77,163	22,000	62,163	62,163		62,163	1/2	24,000	申請額
使用料及び賃借料			103,490	18,125	85,365	85,365		85,365	1/2	31,000	申請額
雑費			30,000	0	30,000	0		0	1/2	0	補助対象外

雑費は補助対象外経費なので0になります。

- 注1 「区分」欄には、細分された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項を記載してください。
- 2 「補助事業等に要する経費」欄には、当該補助事業等に係る経費の総額を記載するものとし、「単価」「数量」欄が不要のときは斜線で抹消してください。
- 3 「補助事業等に関して生ずる寄附金その他の収入」欄には、補助基本額の算出にあたり寄附金その他の収入を控除すべきこととされている補助金等の交付を申請する場合に使用してください。
- 4 「補助対象経費」欄には、当該補助事業等のうち補助の対象となる部分に限る経費の額を記載してください。
- 5 「補助基準により算出した額」欄には、補助基準（額）が定められているときはその基準により算出した額を記載し、補助基準が定められていないときは斜線で抹消してください。
- 6 「補助基本額」欄には、当該補助金等の算出の基礎となるべき額を記載してください。
- 7 定額補助の場合は、「補助率」欄を斜線で抹消してください。

中分類まで記載します。
※分類についてはパンフレット
2 ページを参考にしてください。

【記入例】

様式18 (第11条関係)

計画(A~D)は申請時
の金額です。

実施(E~H)は報告時
の金額です。

補助金等精算書

補助決定の際に教育委員会から
送付される指令書(様式7)の日
付と番号と金額です。

概算払を受けている
場合はその金額
を記入してください。

(単位:円)

区分	計 画				実 施				補助率	補助金等の 交付の決定		補助 金精 算額	補助 金領 済額	補助 金領 未額 (k-M)	補助事業等に係る 経費の債務確定額			不用 額 (k-L)
	補助事 業等に 要する 経費	補助事 業等に 関して 生ずる 寄附金 その他 の収入	補 助 対 象 経 費	補 助 基 本 額	補助事 業等に 要する 経費	補助事 業等に 関して 生ずる 寄附金 その他 の収入	補 助 対 象 経 費	補 助 基 本 額		年 月 日 番 号	金 額				支 払 済 額	支 払未 済額	合 計	
	A	B	C	D	E	F	G	H		I	J				K	L	M	
報償費	160,000	70,000	90,000	90,000	170,000	70,000	100,000	100,000	1/2	令和2 年5月 30日付 北広教 社指令 第12 号	45,000	45,000	45,000	0	170,000	0	170,000	0
需用費	70,000	22,000	48,000	48,000	77,163	22,000	62,163	62,163			24,000	24,000	24,000	0	77,163	0	77,163	0
使用料 及び賃 借料	70,000	8,000	62,000	62,000	103,490	18,125	85,365	85,365			31,000	31,000	31,000	0	103,490	0	103,490	0
雑費	50,000	0	0	0	30,000	0	0	0			0	0	0	0	30,000	0	30,000	0
合計	350,000	100,000	200,000	200,000	380,653	110,125	247,528	247,528			100,000	100,000	100,000	0	380,653	0	380,653	0

- 注1 「区分」欄には、細分された項目等当該補助事業において、区分すべきこととされている事項を記載してください。
- 注2 「計画」欄には、申請の際の数値(変更の承認があったときは、変更後の数値)を記載してください。
- 注3 「補助金等精算額」欄には、実施に係る補助基本額(H)に補助率(I)を乗じて得た額を記載してください。ただし、補助金等の算出が他の方法によっている場合は、その方法により算出した額を記載してください。
- 注4 定額補助の場合は、「補助率」欄を斜線で抹消してください。

補助金等の交付の決定額(K)を上回
ることは出来ないので、ここでは
100,000 です。(Kを下回る場合は千
円以下を切り捨ててください。

支払いが済んでいないも
のがあればその金額を記
入してください。

【記入例】

中分類まで記載します。
※分類についてはパンフレット
2ページを参考にしてください。

補助金額です。
対象外経費がある場合はここ
には入れず、自己負担額やそ
の他に入れてください。

補助金額、寄
付金、参加料
等以外の額
です。(単位:円)

寄付金、参加
料等です。

様式4 (第4条、第11条関係)

基本的に計算方法は
申請時と同様です。

経費の配分調書

区 分	補助事業等 に要する経 費	負 担 区 分				備 考
		市費補助金等		自 己 負 担 額	そ の 他	
		申 請 額	他 の 補 助 金 等			
報償費	170,000	45,000		55,000	70,000	参加料
需用費	77,163	24,000		31,163	22,000	参加料・ 寄付金
使用料及び賃借 料	103,490	31,000		54,365	18,125	寄付金
雑費	30,000	0		30,000	0	
		雑費は対象外経費な ので申請額は0です。				
合 計	380,653	100,000		170,528	110,125	

様式 21 の
「補助金等
精算額」(L)
と同額

様式 21 の実
施の「補助事
業等に関し
て生ずる寄
付金その他
収入」(F)と
同額

注1 「区分」欄には、細分された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項を記載してください。

2 「負担区分」欄中「市費補助金等」欄には、この交付申請以外に市費の補助金等があるときは、「他の補助金等」の箇所にその金額を記載し、その内容を「備考」欄に記載してください。

3 「負担区分」欄中「その他」欄には、補助事業等に要する経費のうち市費補助金等及び自己負担額以外で支弁する経費（寄附金、市費以外の補助金等）があるときは、その金額を記載し、その内容を「備考」欄に記載してください。

4 「備考」欄には、必要に応じ積算の基礎その他必要な事項を記載してください。

様式 21 の実施の「補助事業等に要する経費の金額」(E) - 実施の「補助事業等に関し
て生ずる寄付金その他収入」(F) - 「補助金等精算額」(L) で計算した額。

